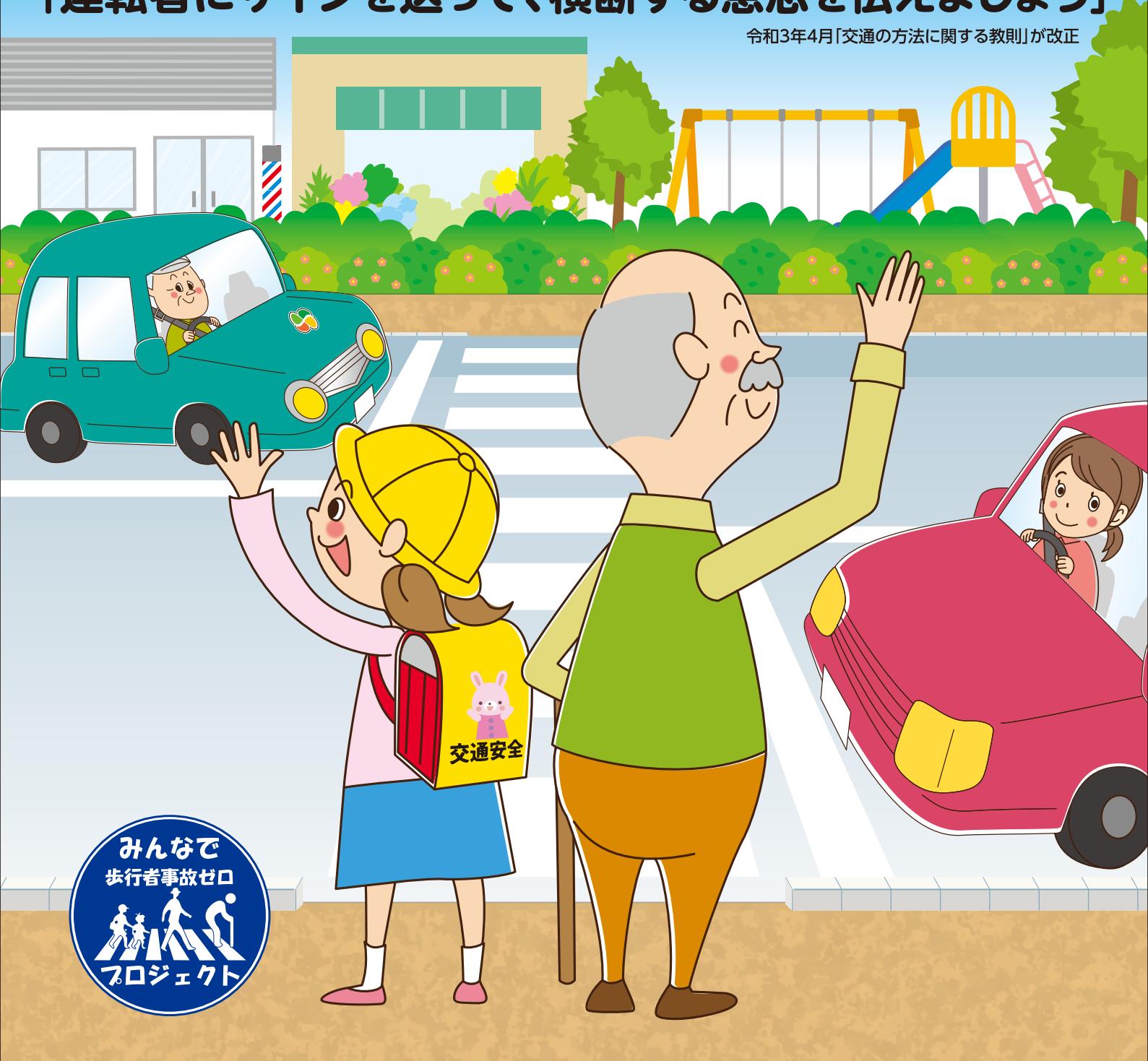


道路を渡るときは、 明確な意思表示！

「運転者にサインを送って、横断する意思を伝えましょう」

令和3年4月「交通の方法に関する教則」が改正



広島県警察

YouTube 広島県警察[公式チャンネル]

広島県警 YouTube 歩行者優先

検索



道路を渡るときのお願い

1

左右をよく見ましょう

大きく首を振って、車やバイク、自転車が来ていないか確実に確認しましょう



2

運転者にサインを送りましょう

手を上げたり運転者とアイコンタクトを行い、道路を渡りたいという意思をしっかりと伝えましょう

※ 軽く手を上げるだけでも運転者に横断の意思が伝わります



3

車両が止まってから横断しましょう

片側の車両が止まても、反対側の車両は止まらないかもしれません

※ それ以外にも、車の側方をすり抜けてくるバイクや自転車、止まった車を追い越してくる車両に注意しましょう



悪い渡り方

① ながらスマホ

周りが見えず思わぬ事故に遭うかもしれません。横断中も周りをしっかり確認しましょう。

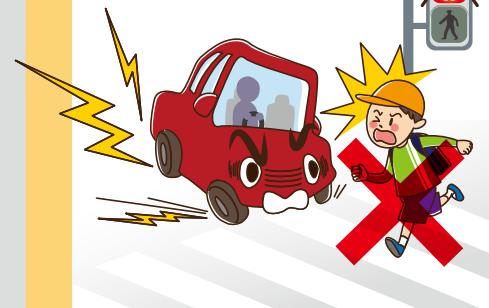


② 信号を無視する。
横断禁止場所を横断する。

決められた交通規則をしっかりと守りましょう。



横断禁止場所には
このようないくつかの標識が設置されています。



③ 道路を斜めに渡る。

距離が長くなるため
渡りきるまでに時間がかかり、
事故に遭う危険性が高くなります。

